

ラコゼット パフュメ 第21回 『香道、伝えゆくその歴史と精神』

日時：2019年2月2日（土）14:00 - 16:00 会場：日仏会館（恵比寿）

参加費：一般 - 5,400円 会員 - 3,240円

（ミネラルウォーター付き）

ラコゼ（＝ラコゼットパフュメ）vol.21は志野流香道 第21世家元継承者（若宗匠）蜂谷 宗苾 様にお越し頂けることになりました。人は元来、自然の中にある色や形、手触りや匂いを愛でて来ました。そして日本の香り文化は、仏様への供香にはじまり、薫物で花開き、香道へと結実していきました。日本人として知っておきたい香道の歴史と文化についてのお話と共に、香りに向き合う精神や、海外での香道に対する関心の様子など、香道の歴史と現在、香りと向き合うこと、伝える心と精神について、お話をお聞かせ頂きます。



蜂谷 一枝軒 宗苾 様 Souhitsu Isshiken HACHIYA 志野流香道 21世家元継承者

室町時代より20代500年に亘り香道を継承し続けてきた志野流第20世家元蜂谷宗玄の長男として生まれる。2002年より1年間奈良の山中にある禅寺に身を置き、現530世大徳寺住持泉田玉堂老大師と寝食を共に過ごす。2004年玉堂老大師より軒号「一枝軒」宗名「宗苾」を拝受、第21世家元継承者（若宗匠）となる。現在は次期家元として全国の幼稚園から大学での講座を開催し、一方で香道という日本独自の香り文化を通し各国との交流、文化によって世界を繋げるという思いのもと活動。パリ、ロンドン、北京など海外教場での教授、講演会も精力的に行っている。また稀少な「香木」を後世に遺していくため植林活動も行っている。文化庁海外文化交流使 / フランス調香師協会名誉会員

WEB SITE : <http://www.shinoryushoinkai.net>

